

サッカーを通じた地域の発展を目指して

5/28

藤枝 MYFC と包括協定を締結しました

藤枝MYFCと町は、相互協力によって地域の発展を目指すための包括協定を締結しました。

町は藤枝MYFCのホームタウンとして、「川根本町デー」での観光PRや幼児サッカー教室の開催など様々な連携事業に取り組んでいます。

協定書には、スポーツの普及や健康増進、防災、医療など7つの項目について連携することを明記しており、今回の締結によって、連携をさらに強化し、地域の発展を目指します。

藤枝MYFCの徳田社長からは、「町民の皆様と交流を深めるために、より一層イベント等に参加していきたい」と話があり、町長は、「子どもたちのためにもより長く連携していきたい」と話しました。



左から、三好洋央 副社長、徳田航介 社長、藺田町長、秋元副町長

大井川鐵道全線復旧・復興に向けた取組

6/5

まちづくり意見交換会が開催されました



まちづくり意見交換会の会場の様子

大井川鐵道が町内区間で不通となり、交流人口の減少により観光産業を中心に地域経済及び住民生活に大きな影響が生じる中、復旧までの地域の賑わいづくりや全線開通後の鉄道の一層の利活用等について意見交換や情報共有を図るため、町が「大井川鐵道全線復旧・復興に向けたまちづくり意見交換会」を開催しました。

意見交換会では、全町的に情報共有し連携していくことや、SNSでの発信、若年層の発想で新たな視点を作ることなどの意見が出されました。

この意見交換会は、随時開催する予定です。

大好きなトビー号でおでかけ

6/6

町内3保育園合同でトビー号に乗って奥泉駅まで遠足に出かけました

きかんしゃトーマス号の運行開始10周年を記念して、大井川鐵道がトビー号に町民を無料招待しました。

この日、町内の3保育園の園児の他、憩いの家いずみの利用者、一般の申込者など約115名が参加しました。

出発前のホームで園児らは、トーマスの仲間ヒロとパーシーと一緒に記念撮影を楽しみ、奥泉行きのトビー号の車中では、トビー号から出題されるクイズに答えたり、車窓に流れる景色を見たりして楽しむ姿が見られました。参加した園児は「家族とまたトビー号に乗りに来たい!」と話していました。



トビー号と一緒に記念撮影する園児の皆さん

未舗装路を駆け抜けタイムを競う

4/21

マウンテンバイクを使用した自転車レースが開催されました



スタートラインに着く参加選手の皆さん

一般社団法人国際自転車交流協会が、未舗装路を駆け抜ける自転車レース「グラベルライドラリー」を開催しました。

全国から80名の参加者が集まり、川根本町と島田市川根町間の全長75kmのコースの内、約24kmの未舗装路でタイムを競いました。

町は全国の自治体でつくるNPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。この大会は地域に負担のかかりにくい林道サイクリングを通じた農村振興を目的に、同連合加盟市町村内で昨年から開催しており、川根本町では初となります。選手はラリー区間に設定されたチェックポイントを目指して走りながら、当町の雄大な自然を楽しみました。

署名活動やグッズの広域展開を検討

5/19

大井川鐵道全線復旧を支援する会の総会が開催されました

大井川鐵道全線復旧を支援する会が、山村開発センターで本年度総会を開催しました。

沿線地域の県議や市町議員等が参加し、「100年続く歴史が一つの災害で消えるのは悲しい。地域全体で携わり復旧活動に当たる必要がある」などの議論が行われました。

同会では、復旧に向けた署名活動の継続、大井川鐵道への寄付や活動費に充てるオリジナルグッズの販売など今後の活動方針について確認しました。また、署名活動は県内のみならず広域展開を目指すことや、情報発信及び関係者との意見交換の機会創出、業務ごとのプロジェクトチーム設立等についても示されました。



山村開発センターに集まった大井川鐵道全線復旧を支援する会総会の参加者

来シーズンの更なる飛躍を目指して

5/27

ベルテックス静岡の選手が町長へ表敬訪問しました



左から、まつながこうた 社長、やまだ あとむ 選手、藺田 町長、鍋田 隆 征 選手、秋元副町長

町とパートナーシップ協定を締結しているプロバスケットボールチーム「ベルテックス静岡（B2リーグ所属）」の松永康太社長と山田安斗夢選手、鍋田隆征選手が、今シーズンの結果を藺田町長へ報告しました。

ベルテックス静岡は、B2昇格初年度となる今シーズンに、上位8チームが参加できるプレーオフに進出するなど、好成績を残しています。

松永社長は、「苦しい時もあったが、後半はチームが一致団結できた」と話し、山田選手は「応援してくれる人が増え、地域に根付いてきた」と感謝しました。

藺田町長は、「プロ選手との交流を通じて子どもに夢を与えたい。今後もイベント等で連携をしていきたい」と話しました。